

AEDはどこにある？

注目



←日本全国 AED マップはこちら

日本救急医療財団が作成している**財団全国 AED マップ**を使用すれば、県内の設置場所をすぐに確認することができます！！自宅や職場付近などの AED が設置されている場所を覚えておくと、いざという時に役立ちます！

<日本全国 AED マップ>



AED の検索をクリック



AED の使用はいち早く！！

心停止の状態になってから除細動を開始するまでの時間が**1分遅れるごとに、1か月後の生存率は7～8%低下します。**

救急車が到着するまでに全国平均で、**8～10分**かかるので、居合わせた人が AED による除細動を含めた救命処置(心肺蘇生)を迅速に行うことが大切です。

講習会を受けよう！

緊急事態でも落ち着いて AED が使用できるよう、事前に使用方法を覚えておきましょう。

県内の消防本部や日本赤十字社では、AED の使用方法を含んだ救命講習会を実施しています。

子供から大人まで参加可能な、一般(個人や団体<小中学校など>)向けの簡易的な心肺蘇生法に関する講習会を実施している団体などもあります。

詳しくは各講習会実施期間の HP 等をチェック！

最後に・・・

福岡県庁のホームページに、AED についてお知らせしております。

福岡県庁 HP(医療指導課) → 「AED(自動体外式除細動器)について」

URL <https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/aed-fukuoka.html>



(県 HP)



一般の方も使用できます！

福岡県内だけでも**毎年40件以上**、一般の方が救命処置に AED を使用しています。

使用事例

ランニング中の 30 代男性が突然倒れ、居合わせた方が心肺蘇生を開始。公園内の AED で除細動を行い、呼吸が回復した。

AED マークとは？

迅速な救命処置のため AED へのアクセスを良くする必要があるとの考えから、日本救急医療財団では、AED マークについて対価なしの利用を認め、普及に努めています。設置の際は当該マークの掲示等もご検討ください。